

タイ高校生らが来日、市内3高校で交流

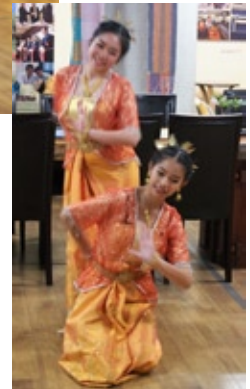
タイからメーサイ高校とパヤオピタヤコム高校の生徒4人と教師4人が4月5日に来日しました。結城市とメーサイ市が姉妹都市を結んだのを記念し、公益財団法人 茨城国際親善厚生財団 (IIF) が日タイの教育交流を目的とした高校生の招へいを実施。今回で6年目になり、高校生は28日まで日本の高校生活を体験し、教師は18日まで教育施設などを見て回り、帰国します。

一行は6日、結城市役所に前場文夫結城市長を表敬訪問。前場市長は「日タイの高校生の相互交流により、生徒たちの絆も強くなっている。今後も両市の関係がさらに緊密になってほしい」とあいさつし、教師や学生と歓談しました。

メーサイ高校の生徒2人は18日まで結城一高、その後は結城二高、パヤオピタヤコム高校の生徒2人は鬼怒商業高校で、2年生のクラスメートと一緒に日本の高校生活を体験します。教師4人は、結城市内の高校や中学、幼稚園などを視察します。

9日には城西病院で歓迎会が開かれ、高校生たちは民族舞踊を披露し、同市関係者や教育関係者、結城国際交流協会の会員らが集まり、和やかに歓談しました。

平成30年4月10日



メーサイ高校



ジュラト・アピウオン (通称ジュエエ)さん



パヤオピタヤコム高校
ラリタ・チェチャムノンキッ (通称ミー)さん



チェラダ・ゲルニエン (通称ポップ)さん



ナパトソン・ゲルモール (通称パット)さん



アンボル・ブンシリ副校長



ラチパット・チュエンジャイさん



ワチャラボン・シティウオンさん



ケトマネ・チャイパニヤさん